

経営理念 ○急激な社会的変化の中でも、未来の創り手となるために、言語や文化の理解を通して言語能力の向上を図り、主体的に学び、多様な他者と協働することによって、新たな価値を生み出している資質・能力を育む。生きる喜びに満ち、常に前向きで笑顔あふれる学校づくりをし、次のような児童を育成する。 ①自ら学び、考え、工夫する、創造力豊かな子 ②互いを尊重し、悔い深い、支え合う、思いやりのあるやさしい子 ③すすんで心身を鍛え、同様にチャレンジする、たくましい子 ④常に目標をもち、あきらめず、最後までがんばりぬく、つよい子

【学校運営協議会・会長】 古川 敦司 学校運営協議会（学校評価分）第1回 5月20日（月） 第2回 10月24日（木） 第3回 2月18日（火）

様式4

Table with columns: 経営目標 (中期・短期を明記), 目標達成のための方策, 評価指標, 自己評価 (7月目標, 1月目標, 最終評価), 分析コメント(学校関係者評価委員会の意見、児童・生徒評価、保護者評価等の意見について、参考にする。), 改善策(来年度の目標設定、具体的取組目標), 学校関係者評価 (意見), 評価点(4点満点). Rows cover various areas like academic achievement, English education, special support, physical education, and community engagement.

平均値 3.8

【達成度】 = 〔達成値〕 / 〔目標値〕 【評価】 A：8割以上→目標達成とみなし新たな目標設定 B：8割未満5割以上→8割を超えるまで継続実施 C：5割未満→目標の見直し